

揺らぐ 安全神話

柏崎刈羽原発

よると、十九日午前四時 山航空基地（千葉県）とている揮発油税の暫定税の賛成多數で可決、衆院で審議で可決され、厚木基地（神奈川県）が率維持を盛り込んだ税制を通過した。民主、社民、院送後、三十日で自然七分の事故後、行方不明、厚木基地（神奈川県）が率維持を盛り込んだ税制を通過した。民主、社民、院送後、三十日で自然

野党は反発を強めておがあるほか、「徹底した」院送後、三十日で自然

電源立地地域対策交付金を

使って整備された生涯学習

センター「ラピカ」。体育

館やプール、陶芸工房など

を備える。中越沖地震では

避難所にもなった!刈羽村

縮み合の思惑

検証 東電・30億円寄付

□2□

二〇〇七年十一月二十七日。国は、中越沖地震で被災した東京電力柏崎刈羽原発の立地自治体への特例措置を発表した。関係者の間で「新潟スペシャル」と呼ばれる復興支援策だ。

柏崎市と刈羽村に対し電源立地地域対策交付金を同年度に限って三倍に増額、それぞれ約三十九億円、二十三億円としたのである。通常のケースではできないが、日本の電力を支える地元が被災し、緊急性があった。最終的には『えやつ』と決めた。経済産業省資源エネルギー庁で交

付金を担当する電力基盤整備課長の吉野恭司(四三)は説明する。

交付金は本来、電源開発に伴う公共施設整備などに使うのが目的。一九七四年の制度開始以来、災害復興支援に初めて適用したの

だ。

うかがえる。改正規則を詳しく見ると、国の思惑が鮮明に浮かび上がる。

○七年十一月十四日付の官報で公示された改正規則。特例措置が認められるのは①激甚災害に指定され

「運転円滑化」が前提

災害対応で初の特例措置

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

揺らぐ 安全神話

柏崎刈羽原発

二〇〇七年十一月二十七日。国は、中越沖地震で被災した東京電力柏崎刈羽原発の立地自治体への特例措置を発表した。関係者の間で「新潟スペシャル」と呼ばれる復興支援策だ。柏崎市と刈羽村に対し電源立地地域対策交付金を同年度に限って三倍に増額、それぞれ約三十九億円、二十三億円としたのである。

「通常のケースではできないが、日本の電力を支える地元が被災し、緊急性があった。最終的には『えいやっ』と決めた」。経済産業省資源エネルギー庁で交

交付金3倍増

絡み合ふ思惑

検証 東電・30億円寄付

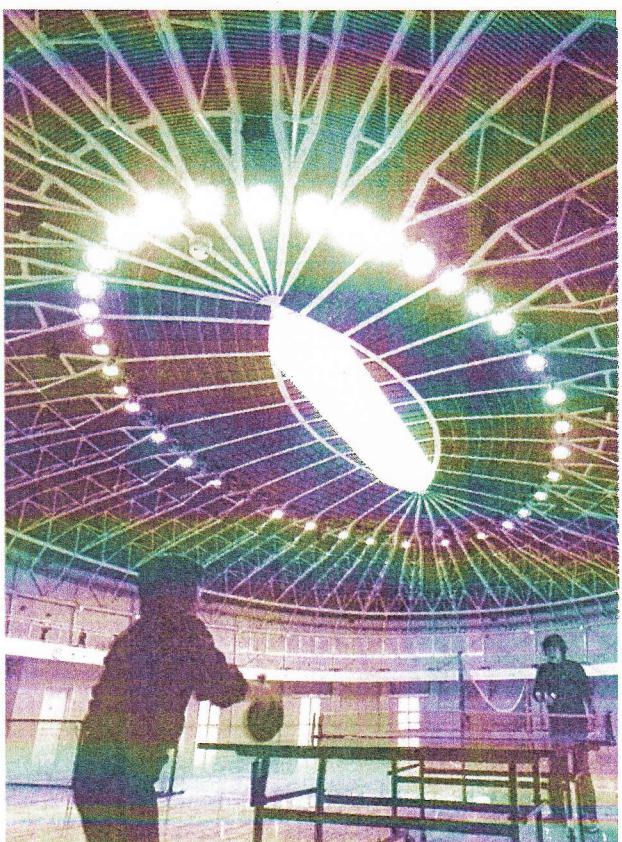
□2□

付金を担当する電力基盤整備課長の吉野恭司(吉)は説明する。交付金は本来、電源開発に伴う公共施設整備などに使うのが目的。一九七四年の制度開始以来、災害復興支援に初めて適用したのだ。

〇七年十一月十四日付の官報で公示された改正規則。特例措置が認められるのは①激甚災害に指定され

うかがえる。改正規則を詳しく見ると、国の思惑が鮮明に浮かび上がる。

■ ピンポイント



「運転円滑化」が前提

災害対応で初の特例措置

交付金を扱う「エネルギー対策特別会計」。〇七年度当初予算を見ても、原発にかかる三千七百五十一億円のうち、剩余金は一割に当たる三百八十七億円にぶついているのだ。

「だから、『絶対に動かさないぞ』と地元に言われている。

交付金制度活用による支

援を強く要望していた地元

で

額する理由がなくなってしま

う」と吉野。「地域住民

の三十億円の寄付に比べ、

の福祉向上」を大義名分と

する復興支援もあくまで、原発推進という国策下での

判断なのである。

一方の東電は、寄付に加え、全グレードを挙げての支援活動を始めていた。

経産相の甘利明(甘)は同日の会見で、特例措置について「やるから早く運転しろとか、運転再開しないままだからやらないとかでは全くない」と強調した。

だが、今回の対応は交付規則を改正してまで行ったもの。柏崎刈羽原発の立地への並々ならぬ姿勢が

た市町村にある原発②全号 三点目。

通常の年間稼働ベースで機が停止している」と③過去三年間の発電電力量(倍)の年平均が四百五十億時)の年平均が四百五十億

時)の年平均が四百五十億

</

揺らぐ 安全神話 柏崎刈羽原発

電力マネー特需

中越沖地震の発生以降、東京電力柏崎刈羽原発の地元を中心、「東電特需」ともいえる現象が起つている。東電がグループを挙げ、被災地の物産購入をはじめ県内への旅行奨励に取り組んでいるからだ。

被災地では「年末には東電ぐるみでお歳暮を買ってもらった。製造が間に合わない店もあつたようだ」と喜ぶ一方、「こちらにどうして命の綱みたいなのだが、努力してつかんだ客じゃない」と戸惑いの声も漏

絡み合う思惑

検証 東電・30億円寄付

□3□

れる。

■旅行補助14万

地震から三ヶ月半後の昨年十月三十一日、東京・永田町の自民党本部で開かれた観光特別委員会。出席を

がなければ放射性物質漏れの心配もなかつたのに、当事者意識がない」

選挙区に同原発地域を抱

える衆院議員・近藤基彦

(五四)をはじめ、「見える形

での支援が必要だ」との厳

物産購入は6億円超

再開願う金か地元警戒も

求められた東電立地地域部

長の半田光一(五八)が、国会

議員や関係各省庁の担当者

を前に、被災地への支援策

を報告した。

同党県連会長で衆院議員の稻葉大和(六四)は、資料を基に「よどみなく滑らかに続く東電側の説明に違和感を

覚えた。

「地震で火災が起きたの

は、ほぼ原発だけだ。原発

はお客をどんどん送つてくる

東電は地震発生直後にも

副社長の鶴紀男(二)は「政

の心配もなかつたのに、当

事者意識がない」

選挙区に同原発地域を抱

える衆院議員・近藤基彦

(五四)をはじめ、「見える形

での支援が必要だ」との厳

い指摘が相次いだ。

特別委員長の愛知和男

(七)は言う。「委員会で責

め立てられ、東電はやっと

自覚を持ったのではない

か。自分たちは単なる被災

者ではないのだと」

一月末現在、本県を訪れ

る」と歓迎する。

また、地元産のコメやみ

を本県への旅行に限り、七

万円から十四万円に倍増。

家族も含め本県への旅行を

促進したのだ。

「毒のある金」

観光特別委で「見える形

での支援」を求められた東

電。とりわけ三十億円の巨額寄付については、政治の

圧力も取りざたされる。

しかし、国会を担当する

が活発化する。

(文中敬称略)



月20日、東京都千代田区

本県産品を扱う東京電力本店の社員食堂。この日は柏崎産のコメとともに出された。立地地域の食材は普段も使うが、中越沖地震以降は「新潟にやや特化した」(立地地域部)という=2

県に三千円、柏崎市と刈羽村に各二千円ずつ計七千円の義援金を贈った。

これらの応援を感謝する

地元だが、複雑な思いもある。東電に過度に依存する

のがよくないことは分か

っている。しかし、原発が再開しなければ柏崎は成り立たない。柏崎市の震災復興計画策定委員を務める石塚修(六五)は打ち明ける。

「一日も早く再開をお願いするとの意味で、毒のある金だ」(矢部忠夫柏崎市議)と警戒する声がその一つ。

一方、復興支援だけではなく、風評被害の見舞金と

もどらえるのが知事・泉田裕彦(四五)だ。「原因の一つをついた人が何とかする

必要があるのではないか」と発言してきた。それを受け止めてくれたのだろうと語る。

三十億円の寄付が発表され、その後、風評被害の謝罪金

も出する柏崎魚市場社長の有入する柏崎魚市場社長の有

坂順之祐(五八)は話す。

しかし、国会を担当する

揺らぐ 安全神話

柏崎刈羽原発

うち、三百億円は東京電力のせいだ

県旅館組合理事長の野沢幸司(五七)は県庁で一月二十八日、報道陣を前に力を込めた。観光関係の風評被害対策として東電の寄付三十億円の活用を知事・泉田裕彦(四五)に求めた後のことである。

中越沖地震による変圧器火災など三千件を超すトラブルが発生した柏崎刈羽原発。県観光業界からの風当たりは強い。

震直後は前年に比べ売上高が三割減のところが多くた」と野沢。同組合の調査では、宿泊のキャンセル数は、一〇〇七年七月十六日(二〇〇七年には半減した)に二〇〇七年には半減した。佐渡観光。同協会常務理事の神蔵勝雄(六四)は「全体として風評被害と言つていい」とする。

一方、被害額を算出した結果によると、海水浴客は一六万人に及んだ。県によると、海水浴客は〇四年の中越地震のダメージから立ち直りかけてい

配分根拠も「説明できぬ」

あいまいな県の試算

の合計で前年同期比で約二万六千人も落ち込んだ。動きは当然といえる。

東電の寄付について風評被害対策への支出を知事に要望したのは、観光業をはじめ農漁業、交通の六団体

しかし、風評被害を積算した事例がある。一九九九年に死者一人を出した核燃料加工会社JCOの臨界事故が起きた茨城県だ。

だが、この額は現在、県の施策で使われることはな

うら、五百億円の観光被害のうち、三百億円は東京電力のせいだ

幸司(五七)は県庁で一月二十八日、報道陣を前に力を込めた。観光関係の風評被害対策として東電の寄付三十億円の活用を知事・泉田裕彦(四五)に求めた後のことである。

中越沖地震による変圧器火災など三千件を超すトラブルが発生した柏崎刈羽原発。県観光業界からの風当たりは強い。

震直後は前年に比べ売上高

が三割減のところが多くた」と野沢。同組合の調査

では、宿泊のキャンセル数

は、一〇〇七年七月十六日

(二〇〇七年には半減した)

佐渡観光。同協会常務理事

の神蔵勝雄(六四)は「全体と

して風評被害と言つてい

る」とする。

一方、被害額を算出した

結果によると、海水浴客は

一六万人に及んだ。

県によると、海水浴客は

〇四年の中越地震のダメ

ージから立ち直りかけてい

る」とする。

一方、被害額を算出した

結果によると、海水浴客は

一六万人に及んだ。

県によると、海水浴客は

搖らぐ 安全神話

原発の耐震安全性に影響。 しかも東電も国もそれまで しかねない活断層の評価。

播らぐ 安全神話

活斷層情報

「これって何」
か。

者会見で原発沖の活断層の再評価結果を発表した。県に寄付三十億円を申し出たのもこの日だ。

「寄付の意向は事前に知っていた。だが、活断層なんて知らなかつた」と後に泉田は言う。

実は、知事は五日夜、新潟日報社の取材で一報を聞

「午後九時二十分、知
ぶりを物語るメモが残る
から(危機)管理監に電話
『東電が活断層を七キロ
く二十キロと認めたが未だ
だった、と記者から知ら
れた。これって何ですか
との内容
「状況が分からず管理監
局長大いに迷う」

泉田と危機管理監・斎田英司(五九)、防災局長・渡辺博文(五七)とのやりとりだ。「何も知らないくて右往左往していた」と渡辺は振り返る。原安課は五日、答弁案の決裁に関する知事の呼び出しには備えていたが、自らは動かなかつた。課長の松岡輝彦(五三)は「地質と地盤の専門家がおらず、判断で

に乗りり出す。地質などの専門家十三人を新たに加え、小委員会も含め総勢二十一人に増強した。

しかし、人選では曲折があつた。メンバーに国が設置する原発関係の専門的委員会との兼任者がいた。それを問題視する学者から辞退が相次いだのだ。

柏崎刈羽原発の今後についての県の判断は技術委の力量に左右されるが、斎田は不安も口にする。「技術委にはいろいろな考え方の人達が集まつた。結論がまとまるのだろうか…」一方、県が策定した復興ビジョンが地元に思わぬ動搖を与える。(文中敬称略)

員らが原子力安全対策課（原安課）を訪ね、持参した資料十数枚について説明した後、告げた。

「明日公表します」

資料は相崎刈羽原発沖の海域断層に関する重大な情報を探していた。〇三年に行つた再評価で活断層の疑いが強い断層が七本あることを把握。中越沖地震後の調査を踏まえ、うち一本を活断層と暫定評価したといふ内容だ。

検証 東電・30億円寄付

立地地域にさえ公表してこなかつた情報である。

しかし、事前説明があつたにもかかわらず、原安課が知事・泉田裕彦(四五)に文書とともに報告するのは二日後の六日朝になる。

なぜ、これほど遅れたの

していれば当然、緊急に伝え
ることも可能だった。
しかし東電社員の来庁は
日常的にあるため、原安課
には「いつもの説明だ」との
甘い認識もあった。結局、知
事や直属の上司にも報告で
きないまま、日付が変わる。

拡充後に初めて開かれた
「原発の安全管理に関する
技術委員会」会合。柏崎刈
羽原発の今後について県に
助言する重要な役割を担う
II月15日、新潟市中央区
の新潟ユービンプラザ

蒲原町の回りで100キロメートルを走った後、選ぶ

